

令和6年度 第1回瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会 次第

日時：令和6年8月28日（水）14時～

開催場所：高松市防災合同庁舎 301会議室

1 開会

2 議題

- (1) 会長・副会長の選任
- (2) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績（令和5年度）
- (3) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会委員からの意見
- (4) その他

3 閉会

会長・副会長の選任

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績（令和5年度）

① 評価の目的

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンに基づく、令和5年度に実施した事業の取組状況について、総合的な観点から検証・評価を実施し、適切な進行管理を行うため。

※ビジョン掲載79事業のうち、再掲（重複）事業5事業を除く74事業（77指標）について評価を実施。

② 評価について

連携中枢都市（高松市）及び各連携市町が、取組事業ごとに設定しているKPI（成果指標）を基に、成果の達成度等について、評価を実施。また、評価結果については、外部の有識者等で構成する「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会（以下「ビジョン懇談会」という。）」の御意見・御提案を踏まえ、PDCAサイクルによる進行管理に活用。

③ 評価の基準

【KPI設定事業】

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| (1) 連携中枢都市（高松市） | KPIによる成果の達成度、妥当性、有効性、効率性から評価 |
| (2) 連携市町 | 成果の達成度、妥当性、有効性から評価 |

【KPI設定対象外事業】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (1) 連携中枢都市（高松市） | 妥当性、有効性、効率性から評価 |
| (2) 連携市町 | 妥当性、有効性から評価 |

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

連携中枢都市（高松市）

連携市町

（評価の基準）

	評価	点数		連携市町			
		高松市		評価の基準		KPI設定事業	KPI設定対象外事業
		KPI設定事業	KPI設定対象外事業				
成果の達成度	成果に対する達成度はどうだったか			高松市と連携市町が、都市圏ビジョンに記載する取組に着手し、連携事業が進捗している場合は、成果があがっていると判断する			
	評価対象年度の目標値に対する達成率	70×達成率					
	A ビジョンの成果が達成されている等、十分成果があがっている			高松市と連携市町が、それぞれの役割分担のもと連携事業に取り組んでいる	50		
	B 成果があがっているが、更なる取組による成果向上の余地がある			高松市と連携市町が、それぞれの役割分担のもと連携事業に取り組んでいるが、改善の余地がある（更に連携して取組む必要がある）	35		
	C 一定の成果があがっているが、課題もあり、更なる改善が必要である			連携市町の役割分担である事業には取り組めていない（高松市は事業に着手しているが、連携事業の実施にはいたっていない場合など）	28		
D 成果があがっていない、又は、未着手である			高松市と連携市町が、それぞれ役割分担による事業に取り組めていない（高松市が事業を検討中のため、連携市町が具体的に連携事業に取り組めていない場合など）	0			
妥当性評価	事業の目的・手法は圏域住民ニーズや社会情勢に照らして、妥当か			圏域の首長・議長で構成される連携中枢都市圏推進委員会の了承を得て、都市圏ビジョンに記載されている事業であることから、都市圏ビジョン登載時においては、事業の目的・手法は妥当であったと判断する			
	A 妥当である	10	10	都市圏ビジョン登載時と変わりはない	25	25	
	B 市民からの要望等が寄せられている等、改善の余地がある	7	7	都市圏ビジョン登載時から環境の変化等により改善の余地ができた	18	18	
	C 利用者が少ない等、大幅な見直しが必要である	4	4	都市圏ビジョン登載時から環境の変化等により改善が必要となった	14	14	
	D 圏域住民ニーズに合っていない	0	0	都市圏ビジョン登載時から環境の変化等により事業の必要性がなくなった	0	0	
有効性評価	圏域全体の経済成長のけん引、高次都市機能の集積・強化又は圏域全体の生活関連機能サービスの向上に貢献しているか			圏域の首長・議長で構成される連携中枢都市圏推進委員会の了承を得て、都市圏ビジョンに記載されている事業であることから、都市圏ビジョン登載時においては、事業の目的・手法は妥当であったと判断する			
	A 貢献が大きい	10	10	都市圏ビジョン登載時から事業の有効性に変わりはない	25	25	
	B 貢献が中程度／義務的事業	7	7	都市圏ビジョン登載時から事業の効果に変わりはないが、有効性は中程度である	18	18	
	C 貢献が小さい	4	4	都市圏ビジョン登載時から事業の有効性が小さくなった	14	14	
	D 全く貢献していない	0	0	都市圏ビジョン登載時から考えられる事業の有効性がなくなった	0	0	
効率性評価	費用対効果はどうだったか						
	A 向上している	10	10				
	B 同程度	7	7				
	C 低下している	4	4				
	D 10%以上低下している	0	0				
総得点		100	30	総得点		100	50
評価結果 （総合評価）	A 得点率が総得点の86%以上である	86以上	26以上	A 得点率が総得点の86%以上である	86以上	43以上	
	B 得点率が総得点の71%以上86%未満である	71-85	22-25	B 得点率が総得点の71%以上86%未満である	71-85	35-42	
	C 得点率が総得点の56%以上71%未満である	56-70	17-21	C 得点率が総得点の56%以上71%未満である	56-70	28-34	
	D 得点率が総得点の56%未満である	55以下	16以下	D 得点率が総得点の56%未満である	55以下	27以下	

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

評価項目

評価	KPI設定事業		KPI設定対象外事業	
	高松市	連携市町	高松市	連携市町
成果の達成度	70 ×KPI達成率 定量評価	50 取組状況評価 (50/35/28/0) 定性評価	—	—
妥当性評価 （定性評価）	10 （10/7/4/0）	25 （25/18/14/0）	10 （10/7/4/0）	25 （25/18/14/0）
有効性評価 （定性評価）	10 （10/7/4/0）	25 （25/18/14/0）	10 （10/7/4/0）	25 （25/18/14/0）
効率性評価 （定性評価）	10 （10/7/4/0）	—	10 （10/7/4/0）	—
合計	100	100	30	50
総得点	100		30	50
A 得点率が総得点の86%以上	86～		26～	43～
B 得点率が総得点の71%以上86%未満	71～85		22～25	35～42
C 得点率が総得点の56%以上71%未満	56～70		17～21	28～34
D 得点率が総得点の56%未満	～55		～16	～27

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

評価	KPI設定事業			
	(例1)高松市	(例2)高松市	(例3)連携市町	(例4)連携市町
成果の達成度	70×KPI達成率100% = 70 /70	70×KPI達成30% = 21 /70	50 /50 (50/35/28/0)	0 /50 (50/35/28/0)
妥当性評価	10 /10	10 /10	25 /25	25 /25
有効性評価	10 /10	10 /10	25 /25	25 /25
効率性評価	10 /10	10 /10	—	—
合計	100 /100 =A評価	51 /100 =D評価	100 /100 =A評価	50 /100 =D評価

得点率 A : 86-100% B : 71-85% C : 56-70% D : 55%以下

【高松市】妥当性、有効性、効率性評価が全てA（10点）でも、成果の達成度が低い場合は評価はDとなる。

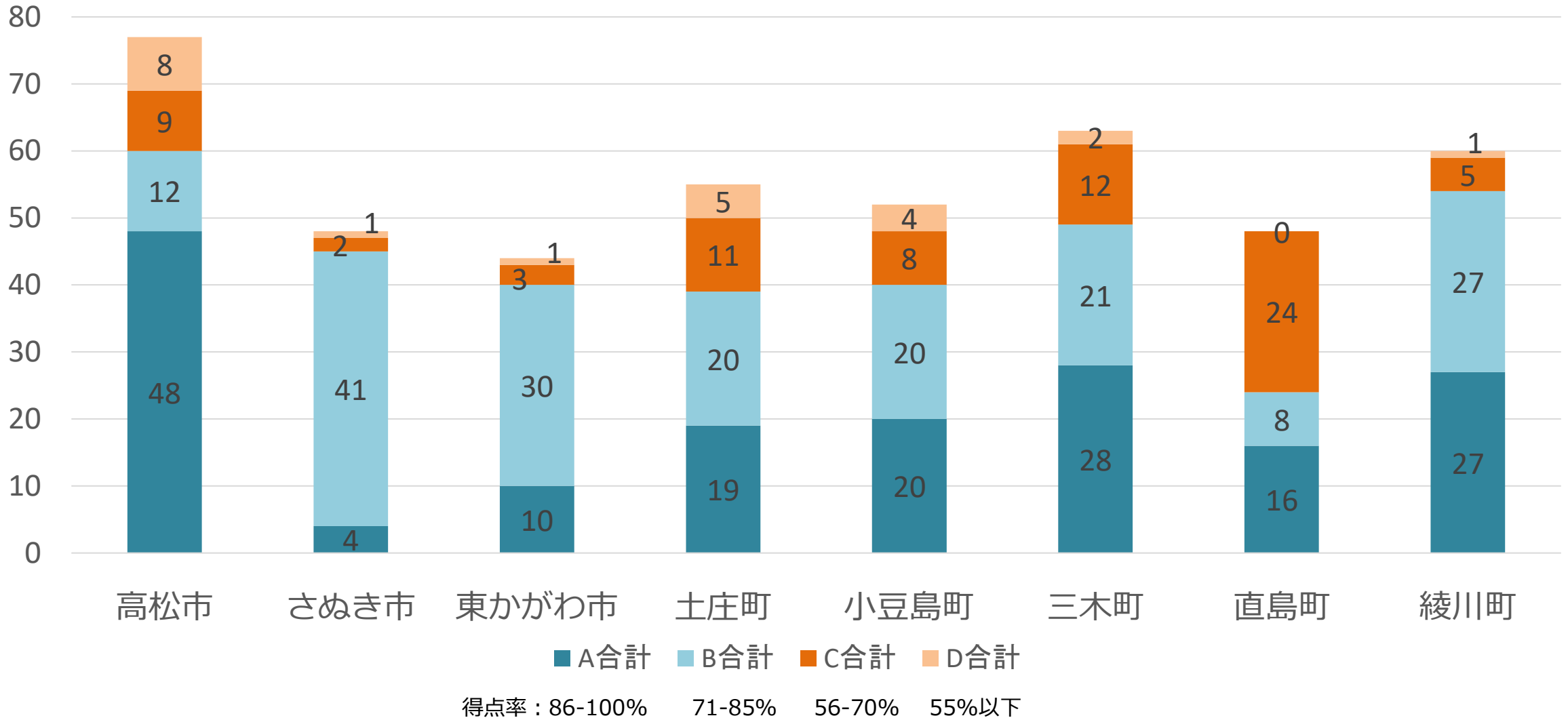
④ 評価結果の確認

全市町が同じ視点で評価をするため、連携中枢都市圏の担当者が集まる事務局会において、評価時の考え方を情報共有。
また、高松市が各市町の評価結果を取りまとめ、同様の取組実績にもかかわらず、市町間で評価結果に差があるものに関して、該当市町に評価結果を確認。

※詳細は、別紙「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の取組事業の評価（令和5年度実施事業：評価結果の詳細）」参照

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑤ 各市町の評価状況



瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

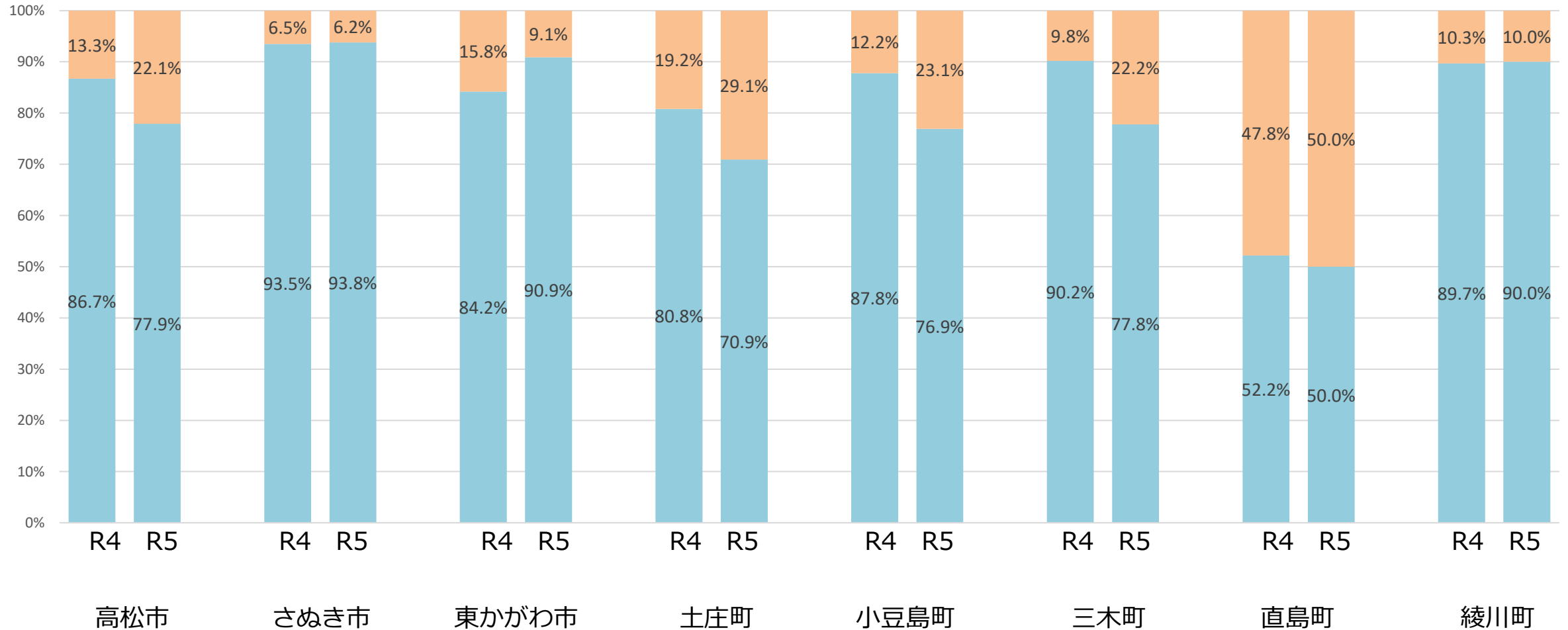
⑥ 評価割合の昨年度との比較

A・B評価

C・D評価

得点率：71-100%

70%以下



瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑦ 3つの役割毎の評価

評価	1 圏域全体の経済成長のけん引				2 高次の都市機能の集積・強化				3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上				合計			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
高松市	10	4	1	1	4	2	0	0	34	6	8	7	48	12	9	8
さぬき市	1	13	0	0	0	5	0	0	3	23	2	1	4	41	2	1
東かがわ市	1	13	0	0	0	3	0	0	9	14	3	1	10	30	3	1
土庄町	4	11	1	0	3	0	0	2	12	9	10	3	19	20	11	5
小豆島町	5	7	0	2	3	2	0	0	12	10	9	2	20	19	9	4
三木町	4	3	5	0	3	3	0	0	21	15	7	2	28	21	12	2
直島町	1	3	9	0	0	0	3	0	15	5	12	0	16	8	24	0
綾川町	6	6	2	0	2	3	0	0	19	18	3	1	27	27	5	1

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑧ 全体的に評価が高い事業（各市町の評価が全てA・Bかつ半数以上がAの事業）

24事業 ※令和4年度は24事業

1 圏域全体の経済成長のけん引（2事業）

文化芸術鑑賞等の機会の提供
観光バリアフリーのためのUDマップ作成・活用事業

2 高次の都市機能の集積・強化（3事業）

医療人材の確保・育成
医療職員の交流等
ICカードを利用した公共交通利用促進事業

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上（19事業）

高松市立病院運営事業
救急医療体制の確保
遠隔医療ネットワークを使った連携
がん検診の広域化
地域包括支援センター運営事業
介護認定審査会事業
自立支援協議会運営事業
障害支援区分等審査会業務の連携
移動図書館巡回事業
中学校総合体育大会等の連携

災害時相互応援協定
香川県消防相互応援協定
高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定
消防業務の事務委託
地域防災対策事業
広域航空写真地図データ整備
一般廃棄物の処理・処分に関する業務
し尿処理に関する業務
小型家電等リサイクル推進事業

⑨ 全体的に評価が低い事業（各市町の評価の過半数がC・Dの事業）

4事業 ※令和4年度は4事業

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

島しょ部（土庄町及び小豆島町）への医師派遣事業
在宅医療・介護連携推進事業
高松市屋島競技場の活用
公共施設等の共同利用整備

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑩ 評価結果一覧（令和5年度）（1/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
1 圏域全体の経済成長のけん引										
ア 産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等										
	1	産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等	A	B	B	B	B	A	B	A
	2	幅広い層が集まる「場」づくり事業	A	B	B	B	B	B	C	C
イ 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成										
	3	中小企業経営力強化事業	C			B	B			
ウ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大										
	4	ブランド農産物育成支援事業	B	B	B	B				A
	5	ふるさと納税に係る共通返礼品の検討	A	B	B	B	B	B	B	B
エ 戦略的な観光施策										
	6	誘客促進事業観光連携協議会等の設置・運営	A	B	B	B	D	C	C	B
	7	国内誘客促進事業	A	B	B	B	A	C	C	B
	8	海外誘客促進事業	D	B	B	B	B	C	C	B
	9	国内外観光客向け情報発信事業	A	B	B	B	A	C	C	B
	10	瀬戸内国際芸術祭推進事業	A			A	A		C	
	11	新たな観光プランの企画、販売等	B	B	B	B	B	C	C	A
	12	イベント交流の促進	B	B	B	B	A	A	C	A
	13	デリバリーアーツ事業	A	B	B	C				A
	14*1	文化芸術鑑賞等の機会の提供	A	A	B	A	B	A	A	A
	14*2	文化芸術鑑賞等の機会の提供	B	B	B	A	D	B	C	C
	15	観光バリアフリーのためのUDマップ作成・活用事業	A	B	A	A	A	A	B	B

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑩ 評価結果一覧（令和5年度）（2/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
2 高次の都市機能の集積・強化										
ア 高度な医療サービスの提供										
	16	医療人材の確保・育成	A					A		
	17	医療職員の交流等	B	B		A	A	B		A
イ 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築										
	18	ICカードを利用した公共交通利用促進事業	B	B		A	A	A		A
ウ 高等教育・研究開発の環境整備										
	19	大学等と連携した、将来の圏域を担うリーダーの育成	A	B	B	A	B	B	C	B
	20	産学官連携推進事業	A	B	B	D	A	A	C	B
エ その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策										
	21	データ利活用型スマートシティ推進事業	A	B	B	D	B	B	C	B

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑩ 評価結果一覧（令和5年度）（3/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上										
ア 生活機能の強化に係る政策分野										
(ア)地域医療										
	22*1	高松市立病院運営事業	A			B	A	B	A	A
	22*2	高松市立病院運営事業	A			A	A	B	A	A
	23	救急医療体制の確保	A					A	A	A
	24	救急艇の活用	A			B	A		C	
	25	島しょ部（土庄町及び小豆島町）への医師派遣事業	D			D	D			
	26	遠隔医療ネットワークを使った連携	A	A		A	A	B		B
	27	「地域包括ケア病棟」運用事業	A	B		B	B	D		A
	28	がん検診の広域化	A						A	
(イ)介護										
	29	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業	A						C	
	30	在宅医療・介護連携推進事業	C					B	C	
	31	地域包括支援センター運営事業	A	B	A	B	B	A	B	A
	32	徘徊高齢者保護ネットワーク	A	B	B			B		B
	33	介護認定審査会事業	A					A	A	A
(ウ)福祉										
	34	自立支援協議会運営事業	A					A	A	
	35	障害支援区分等審査会業務の連携	A					A	A	A
	36	ファミリー・サポート・センター事業	A	B	B			B		B

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑩ 評価結果一覧（令和5年度）（4/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
		(工)教育・文化・スポーツ								
	37	移動図書館巡回事業	A						A	
	38	読書推進ボランティア養成事業	A	B	B	C	B	B	C	B
	39	帰国児童等支援事業	B					C		A
	40	特別支援教育推進連携事業	A			A	D	B		A
	41	こども未来館学習体験事業	A	A		A	A	A	A	C
	42	史跡・遺跡の調査研究及び発信	A	B	A	B	C			
	43	高松市埋蔵文化財センターの運営	A	B	A	C	C			B
	44	中学校総合体育大会等の連携	A					A	B	
	45	高松市屋島競技場の活用	A	B	C	C	C	C	C	C
	46	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供	C	B	A	B	B	B	C	B
		(オ)土地利用								
	47	土地利用施策の広域的な連携・推進	A					C		B
		(カ)地域振興								
	48	グリーン・ツーリズム等農業振興事業	D			D	C	B		
	49	獣害対策事業	B					B		
	50	産学官連携推進事業【再掲】								
	51	生涯学習推進事業	C			B	B			
	52	男女共同参画センター学習研修事業	C			C	B			B

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑩ 評価結果一覧（令和5年度）（5/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
		(キ)災害対策								
	53	災害時相互応援協定	A	B	A	A	A	A	A	A
	54	香川県消防相互応援協定	A	B	A	A	A	A	A	A
	55	高松空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	A					A		A
	56	消防業務の事務委託	A					A		A
	57	地域防災対策事業	A	B	B	A	A	A	B	B
	58	広域航空写真地図データ整備	A	A	A	A	A	A	B	A
		(ク)環境								
	59	一般廃棄物の処理・処分に関する業務	A							A
	60	し尿処理に関する業務	B					A		A
	61	環境学習等推進事業	C	B	C	C	B	C	A	B
	62	環境負荷の少ない自動車の普及促進	A	B	B	C	B	A	C	C
	63	小型家電等リサイクル推進事業	A	B	B	A	B	A	A	A
	64	不法投棄対策事業の推進	D	B	B	A	B	D	A	B

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑩ 評価結果一覧（令和5年度）（6/6）

※色付きNo.は新規事業

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町
イ	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野									
	(ア)地域公共交通									
	65	ICカードを利用した公共交通利用促進事業【再掲】								
	66	コミバス等へのIruCa導入事業	C	B		A	A	A		B
	67	地域公共交通再編事業	B	B	B			A		B
	(イ)ICTインフラ整備									
	68	データ活用型スマートシティ推進事業【再掲】								
	69*1	校務支援システムの統一に向けた連携・推進	D					C		
	69*2	校務支援システムの統一に向けた連携・推進	D					C		
	70	ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業	C	B	B	C	C	B	A	B
	(ウ)道路等の交通インフラの整備・維持									
	71	橋りょう改築修繕事業	B	C	B	B	C	B	B	B
	72	道路新設改良事業	B	B		C		B		B
	73	広域航空写真地図データ整備【再掲】								
	(エ)地域の生産者や消費者等の連携による地産地消									
	74	ブランド農産物育成支援事業【再掲】								
	(オ)地域内外の住民との交流・移住促進									
	75	自然体験等を通じた住民の交流の促進	A	B	C	C	C	B	C	A
	76	移住・交流促進事業	C	B	A	B	A	A	C	B
	(カ)その他、結びつきやネットワークの強化に係る連携									
	77	公共施設等の共同利用整備	D	D	D	D	C	B	C	D
	ウ その他、圏域マネジメント能力の強化に係る連携									
	78	人材育成事業、合同研修等の実施	A	C	B	A	A	A	C	A
	79	地域コミュニティ人材養成事業	D	B	B	C	B	C	C	B

⑪ 令和5年度の取組実績のまとめ

○令和5年5月から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したため、利用者、参加者数に関しては回復基調で、人が集まる事業は、コロナ禍前の形態での実施が通常化。

○成果指標（KPI）の実績値は増加しているも、計画期間の最終年度の成果指標はコロナ禍前に拡大することを前提に高く設定している事業については、達成率が伸び悩むため評価に影響。

- ・「8 海外誘客促進事業」の成果指標である香川県内の外国人延べ宿泊者数について、令和4年度は東アジア路線4路線全てが休止していたが3路線が再開したため人数が大幅増。
R4年度：35,170人 → R5年度：444,470人
- ・「12 イベント交流の促進」の成果指標であるまつり・イベント入込み客数について、多くのイベントが開催されたことにより回復したが、目標の6割程度の達成率。
R4年度：436,530人 → R5年度：759,616人

○令和5年度の新規事業である「70 ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業」は全市町に導入が進まなかったため高評価とならず、「77 公共施設等の共同整備事業」も具体的な取組に至っておらず低評価。

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑫ 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの目標達成状況

ア 将来人口の達成状況

区 分	基準値 (平成22年10月)	目標値 (令和5年度)	実績値 (令和5年度)
総人口	59.4万人	57.0万人	55.9万人 ※年齢不詳1.8万人含
年少人口(0～14歳)	7.9万人	6.8万人	6.4万人
生産年齢人口(15～64歳)	36.5万人	31.5万人	30.3万人
(内数)若者世代(25～39歳)	(11.1万人)	(8.0万人)	(7.4万人)
高齢者人口(65歳以上)	15.0万人	18.7万人	17.4万人

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑬ 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの目標達成状況

イ 成果指標（KPI）の達成状況

- ※1 令和3年経済センサス-活動調査を参照
- ※2 平成27調査から「ぜひ来たい」の項目が「ぜひ来たい」と「来たいと思う」に細分化されたため、これらを合計したものの。
- ※3 令和6年4月に公表された、人口動態統計特殊報告「平成30年～令和4年人口動態保健所・市区町村別統計」より。
- ※4 圏域全体での若者世代（25～39歳）の人口は、香川県人口移動調査結果（令和5年分）を参照

	成果指標	基準値	目標値 (令和5年度)	実績値
圏域全体の経済成長のけん引	圏域における民営事業所の従業者数（公務を除く全産業）	273,981人 (平成26年7月1日時点)	28万人程度	268,697人 ※1 (令和3年6月1日時点)
	香川県への再来訪意向割合（香川県への再来訪意向における「ぜひ来たい人」の割合）	48.2% (平成26年度)	60.0%	86.1% ※2 (令和4年度)
高次の都市機能の集積・強化	「JR高松駅」と「ことのでん瓦町駅」の1日平均乗降人員数	37,098人 (平成26年度) 高松駅：24,648人 瓦町駅：12,450人	4万人程度	合計37,464人 (令和5年度) 高松駅:23,274人 瓦町駅:14,190人
	高松空港の利用者数	173万人 (平成26年度)	199万人	1,812,799人 (令和5年度)
	高松港発着の航路便数	往復81.5便 (平成27年3月時点)	往復81.5便	65往復 (令和6年3月時点)
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	圏域全体の合計特殊出生率(各市町の加重平均での参考値)	1.55 (平成22年)	1.70程度	1.47 ※3 (平成30～令和4年度)
	圏域全体での若者世代（25～39歳）の人口	110,996人 (平成22年10月1日時点)	8万人程度	74,491人 ※4 (令和5年10月1日時点)

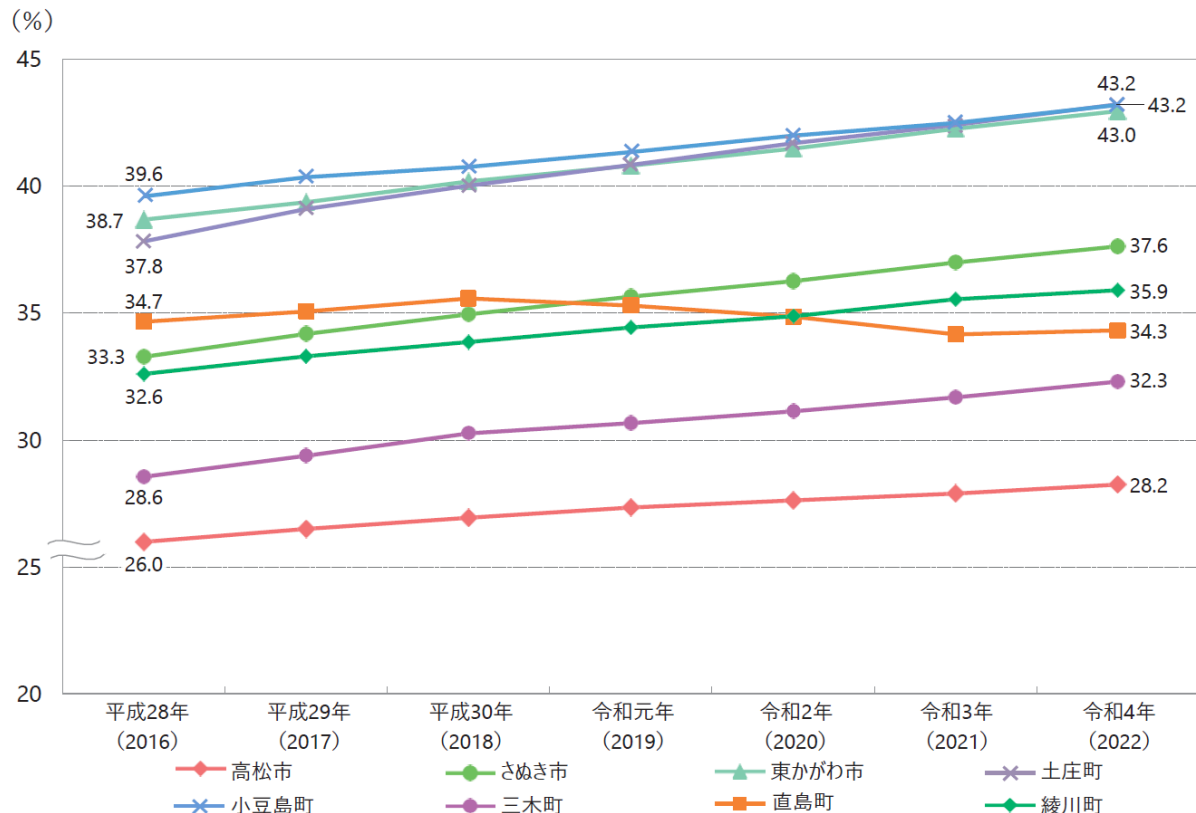
瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

⑭ 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの目標達成状況

第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン12ページより

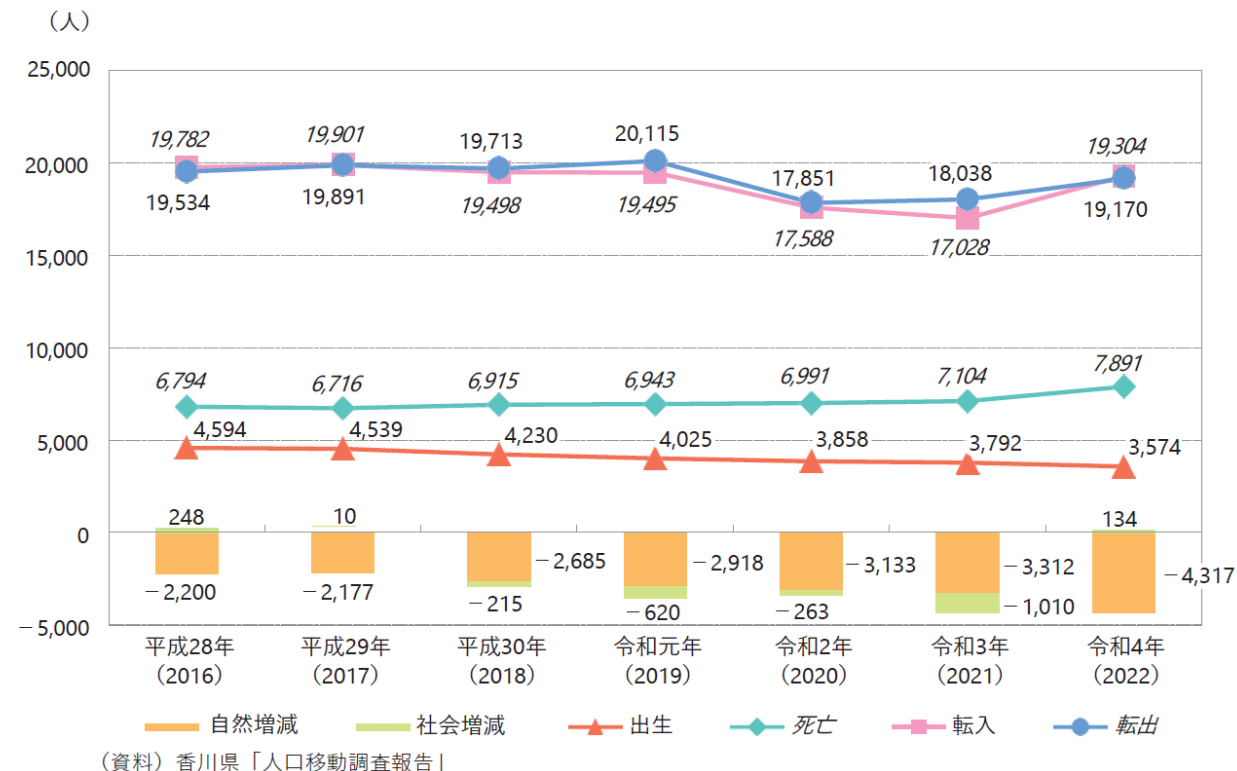
第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン13ページより

図表Ⅱ-5 高齢化率の推移（構成市町）



(注) 各年1月1日時点
(資料) 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

図表Ⅱ-7 圏域の人口動態



・高齢化率はほぼ全ての市町で上昇

・出生数は右肩下がり

⑮ 平成28年度～令和5年度の8年間のまとめ

○成果指標（KPI）の達成状況（20ページ参照）

- ・ 7項目の成果指標のうち、目標を達成した項目は「香川県への再来訪意向割合」の1項目
- ・ 次の成果指標は、人口が想定以上に減少する中、基準値（ビジョン策定時）より増加
 - － 「JR高松駅」と「ことでん瓦町駅」の1日平均乗降人員数
 - － 高松空港の利用者数

○見えてきた課題と必要な視点

圏域の若者人口（25～39歳）の減少（19ページ参照）

→若者の地元での定着や交流人口及び関係人口の拡大が必要

圏域における民営事業所の従業者数の目標未達（20ページ参照）

→生産年齢人口の定着及び民間事業者の誘致が必要

少子・超高齢社会の進行、出生数の減少（21ページ参照）

→少子化対策、子育て支援策の充実が必要

広域的な視点で課題解決する仕組みづくりが必要

上記を踏まえて「第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン」を策定・推進

今後の評価方法

項目	現状	今後
評価基準・項目	高松市・連携市町で 異なる →同様の取組実績にも関わらず、市町間で評価結果に差が生じている場合あり	高松市・連携市町で 統一 （本資料24ページ参照）
成果指標（KPI） 設定事業の評価	高松市： 客観 評価 連携市町： 主観 評価	高松市・連携市町の「成果の達成度」評価に KPI達成率（ 客観 評価）を反映
効率性	連携市町に項目なし →費用対効果の視点が不足	高松市・連携市町に「効率性」評価を導入
総合評価	なし	高松市・連携市町（事業により1～7市町）の 合計評価点数の得点率から、取組事業の総合評価を決定
評価基準	A,B,C,Dの 4 段階 （得点率 A=100～86%、B=85～71%、C=70～56%、D=55～0%）	A,B,Cの 3 段階 （得点率 A=100～80%、B=79～60%、C=59～0%） →得点率に応じた区分を15%→20%刻みにすることで直感的に分かりやすくシンプルな評価区分に

メリット

- ・連携事業に対する評価が1つとなり、より分かりやすい評価となる
- ・連携市町全体で評価を実施するため、各連携事業の総合評価が可能

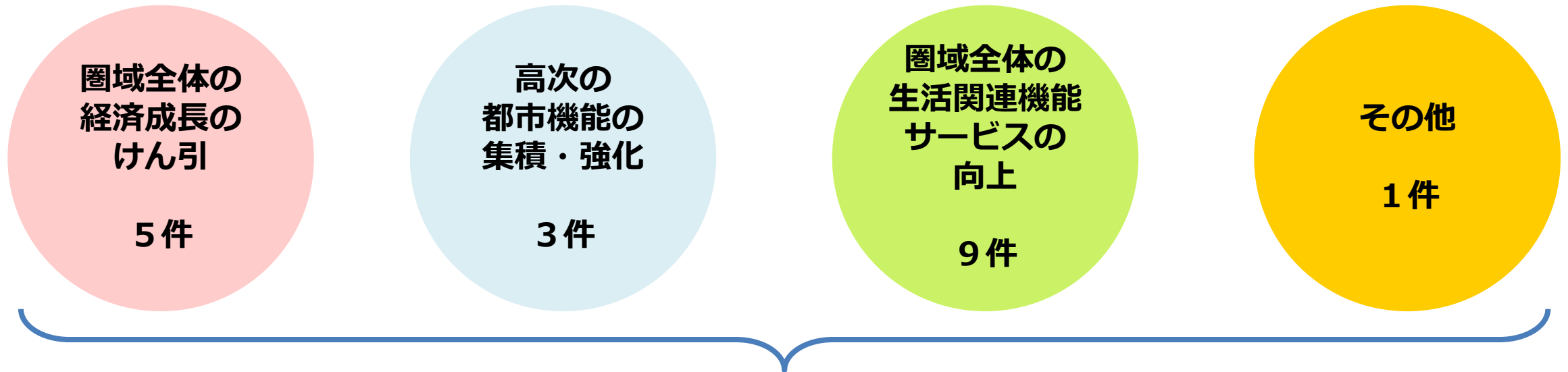
今後の評価方法

評価項目（高松市・連携市町同一）

※成果の達成率が100%を超えた場合でも、点数の上限は70点。
総得点は100点を超えない。

評価		KPI設定事業	KPI設定対象外事業
成果の達成度	成果に対する達成度はどうだったか	70×達成率	—
妥当性評価	事業の目的・手法は圏域住民ニーズや社会情勢に照らして、妥当か		
	A 妥当である	10	10
	B 市民からの要望等が寄せられている等、改善の余地がある	7	7
	C 利用者が少ない等、大幅な見直しが必要である	4	4
	D 圏域住民ニーズに合っていない	0	0
有効性評価	圏域全体の経済成長のけん引、高次都市機能の集積・強化又は圏域全体の生活関連機能サービスの向上に貢献しているか		
	A 貢献が大きい	10	10
	B 貢献が中程度／義務的事業	7	7
	C 貢献が小さい	4	4
	D 全く貢献していない	0	0
効率性評価	費用対効果はどうだったか		
	A 向上している	10	10
	B 同程度	7	7
	C 低下している	4	4
	D 10%以上低下している	0	0
総合評価	総得点	100	30
	A 得点率が総得点の80%以上である	80以上	24以上
	B 得点率が総得点の60%以上80%未満である	60-79	18-23
	C 得点率が総得点の60%未満である	0-59	0-17

ビジョン懇談会委員からの意見



いただいた意見

既存事業の推進・拡充や新規事業の検討に当たっての参考

詳細は資料 2 「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会委員からの意見一覧」を参照

今後のスケジュール

令和6年度

8	9	10	11	12	1	2	3
 ビジョン懇談会							
 新規・拡充事業調査							
	 新規・拡充事業の 連携市町間調整						
			 推進委員会				